

令和2年度（4月1日）の待機児童数について

1 乳幼児数、保育需要数及び待機児童数

（4月1日現在、単位：人）

	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度 (元年度)	2年度	対前年度比
乳幼児数（※1）	10,874	11,097	11,328	11,491	11,712	11,675	-37
保育需要数（※2）	4,282	4,742	5,230	5,685	6,175	6,494	+319
保育需要率（※3）	39.4%	42.7%	46.2%	49.5%	52.7%	55.6%	+2.9%
待機児童数（※4）	209	105	0	0	16	0	-16

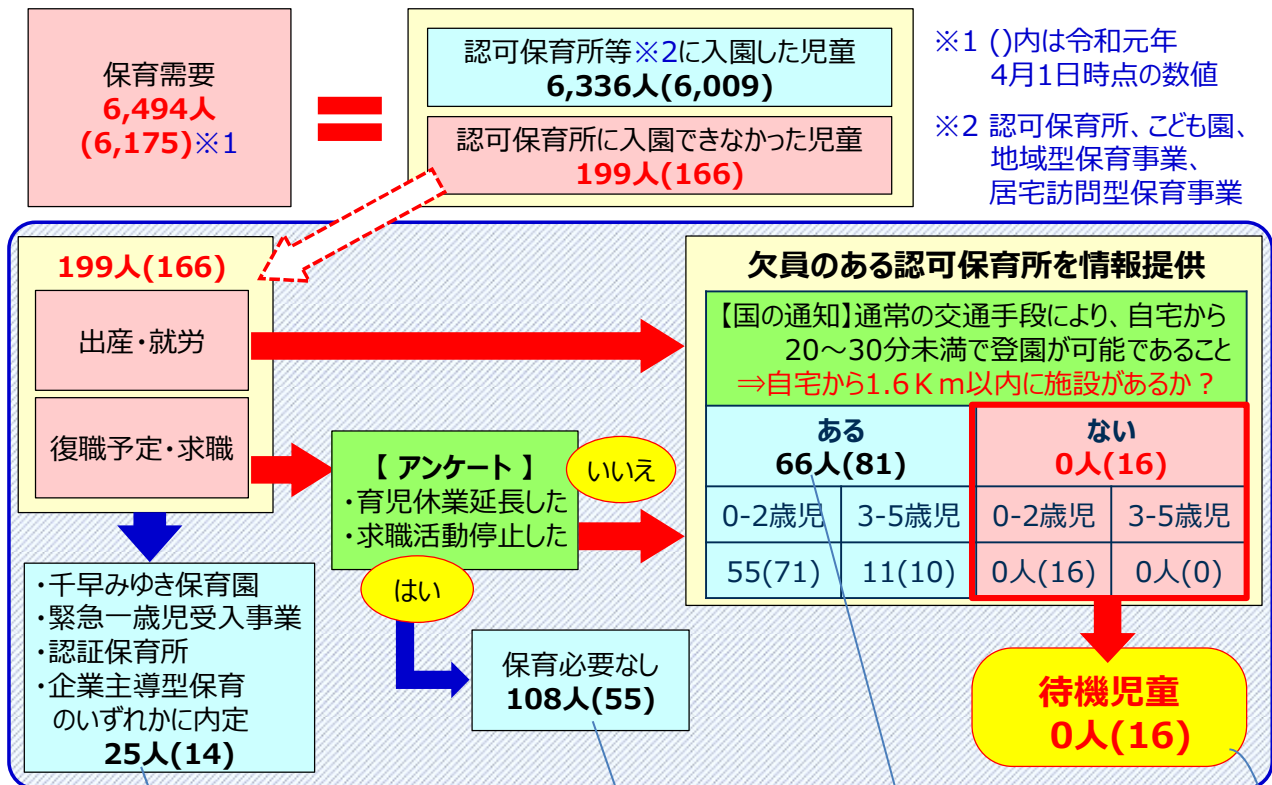
※1 = 乳幼児数は、区民課の統計による4月1日現在における0歳～5歳の住民登録人口

※2 = 認可保育施設（認可保育所及び地域型保育事業）への入所を希望する児童数

※3 = 保育需要数÷乳幼児数

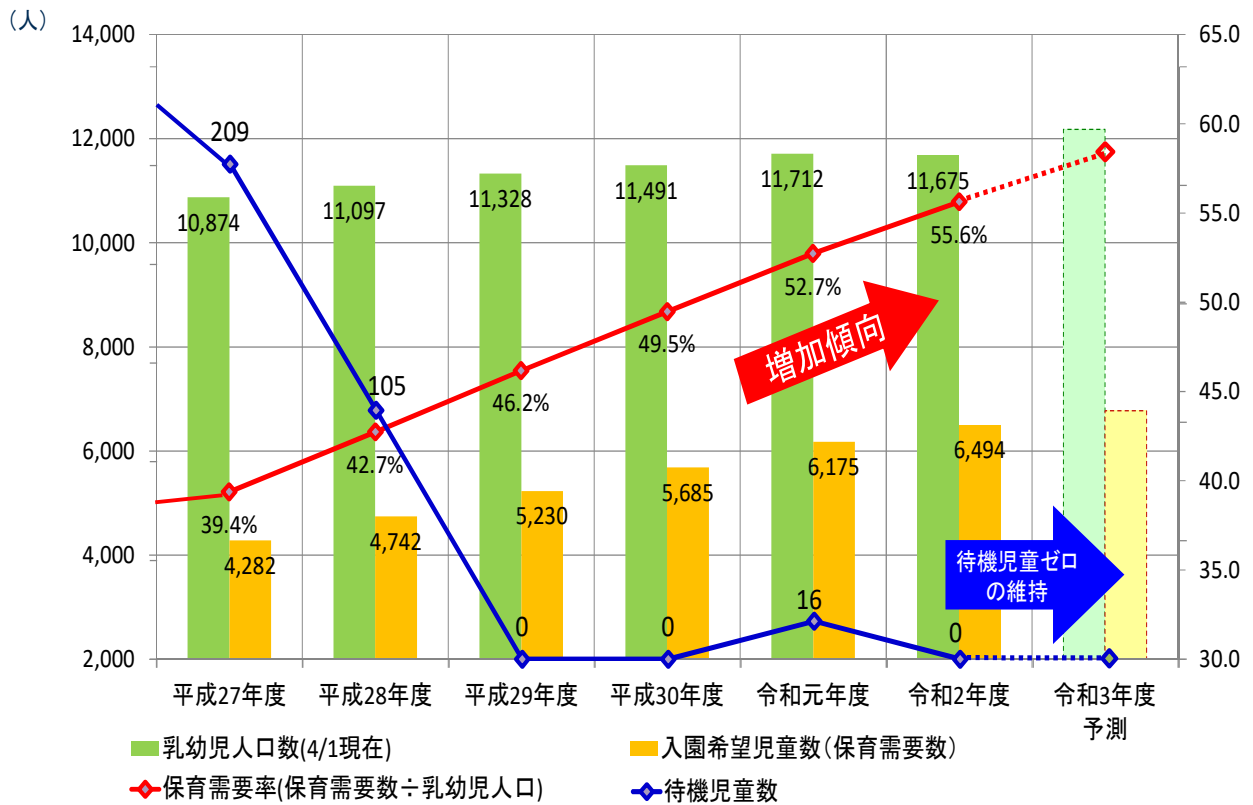
※4 = 認可保育施設への入所を希望したが、認可保育施設を含まない施設（認証保育所、千早臨時保育所、企業主導型保育事業）にも入所していない児童数（令和2年3月16日付厚生労働省基準に基づく数）

◆待機児童には含まれていないが、希望する認可保育施設へ入所できなかった（しなかった）児童



	自治体が補助する認可施設を利用した児童			国が補助する企業主導型保育事業を利用した児童	特定の保育施設のみを希望し、他の利用できる枠(居宅型保育事業を除く)を利用しなかった児童			R2.4 待機児童	計
	認証保育所	千早みゆき保育園	緊急1歳児受入事業		育児休業延長	求職活動停止	情報提供あり		
0歳児	0	0	0	0	29	3	4	0	36
1歳児	11	4	3	0	52	11	43	0	124
2歳児	0	6	0	0	3	7	8	0	24
3歳児	1	0	0	0	1	1	6	0	9
4歳児	0	0	0	0	0	0	5	0	5
5歳児	0	0	0	0	0	1	0	0	1
合計	12	10	3	0	85	23	66	0	199

◆乳幼児数、保育需要数及び待機児童数の推移



◆私立保育所施設数の推移 (各年度4月1日現在)

単位：園

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
施設数	14	25	39	52	59	65	+4程度

2 平成31年度(令和元年度)の保育の待機児童対策

- (1) 私立認可保育所を6園新設した。
- (2) 東京都の制度(規制緩和)を活用し、4・5歳児に欠員のある施設で、1歳児の定員の弾力化を図り、受け入れ枠を確保した。(5施設23人分)

3 令和2年度の待機児童対策

- (1) 1歳児の需要が定員を上回ることが想定される北大塚地区を中心に、私立認可保育所を新設する。
- (2) 引き続き、都の緊急1歳児受入事業を活用し、定員枠の拡充を図る。
- (3) 千早みゆき保育園(臨時保育所)の1歳児定員を見直し拡充する。